

令和元年度 森林環境譲与税 使途内訳

市町村名	(ii)事業区分	事業名	事業総額（千円）			(iii)事業内容	実績	税導入の効果（総括）
			うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち他の財源（千円）				
伊佐市	意向調査の準備作業	森林経営管理事業	2,797	2,797		林地台帳システム整備の業務委託	システム整備：一式	<p>所有者不明森林における管理者の明確化に繋がり、森林所有者の森林整備への意向が図られた。</p> <p>本市においては、林業の採算性の悪化、森林所有者の不在及び高齢化等により、造林未済地や間伐などの手入れの行き届いていない人工林が増加しつつあり、公益的機能をはじめとする森林の多面的機能の低下が懸念されている。このような中で、特に、適正な森林管理に必要な現場技能者の育成・確保の取組が必要と考えている。</p> <p>このことから、森林所有者への意向調査のほかに、林業の担い手である伊佐農林高等学校農林技術科の生徒の資格習得研修等への支援を行い、この取組により、新卒1名が現場技能者として、地元林業事業体に就職し、雇用確保につながった。</p> <p>残額は令和2年度の森林経営管理事業に使用するため、基金に積み立てた。</p>
伊佐市	意向調査の準備作業	固定資産税賦課事務事業（航空写真撮影業務委託）	10,945	2,432	8,513	森林情報の把握・収集を目的とした航空写真撮影及び写真地図作成を民間業者に業務委託	航空写真：165枚	
伊佐市	意向調査	森林経営管理事業	955	955		森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を民間業者に委託	意向調査実施面積：19ha	
伊佐市	担い手確保	森林経営管理事業	320	320		伊佐農林高校農林技術科森林教育支援対策協議会補助金 森林教育振興にかかる調査研究、資格取得、森林教育の充実及び普及活動及び林業従事者の後継者育成を支援	研修等：18回 (延べ270人)	
伊佐市	基金積立（森林整備等）	伊佐市森林環境譲与税基金積立	10,203	10,203		今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）に備えた積立		
		計	25,220	16,707	8,513			

- 伊佐市では、**林業就業者の高齢化等に伴い、担い手の確保が困難な状況**になっている。
- **そこで**、伊佐農林高校農林技術科の技能講習等に関する活動を行う協議会へ支援を行い、地域林業の担い手の育成と林業従事者の確保を図ることとしている。
- 令和元年度においては、**延べ85名が技能講習等を受講した**。
- **この取組により、新卒1名が現場技能者として、地元林業事業体に就職し、雇用確保につながった**。

□ **事業内容**

伊佐農林高等学校農林技術科森林教育支援対策協議会が行う資格取得、キャリア教育活動や山林実習等への支援を実施

【事業費】 320千円（うち譲与税320千円）

【実績】 ・各種技能講習受講、インターンシップ等 6回延べ85人
 ・山林実習・環境整備・研修 12回延べ185人

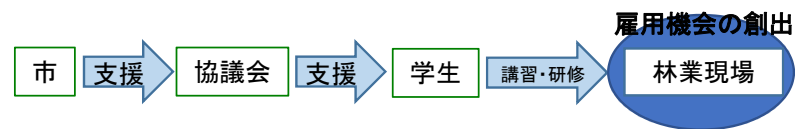


（チェーンソー特別教育講習の様子）



（木工製作実習の様子）

□ **事業スキーム**



□ **工夫・留意した点**

- ・「林業は危険できついもの」という学生の認識を払拭するため、研修及び体験学習等の森林教育を通して、まずは林業への感心をもってもらうための活動に心がけた。
- ・林業機械の資格取得や体験活動、学生自ら知恵を出して木工製作に取り組む活動等、授業の一環として取り組んだ。

□ **基礎データ**

①令和元年度譲与額	16,707千円
②私有林人工林面積(※1)	8,720ha
③林野率(※2)	70%
④人口(※3)	26,810人
⑤林業就業者数(※4)	116人

※1:「森林資源現況調査(林野庁、H29.3.31現在)」より、

※2:「2015農林業センサス」より、※3、4:「H27年国勢調査」より